

第20回

2月19日(日)

(小豆沢体育館)



区民ドッジボール大会



実力拮抗の試合に、観客席も大盛り上がり!!

実力伯仲の中

桜川DBCがダブル優勝!!

大会前日の夜、会場づくりと最終打ち合わせを行い、万全の態勢を整え当日を迎えました。8時半の受付開始を待てずに、多くの参加者が体育館の入口に集まり始め、この大会に対する意気込みが伝わってきました。ドッジボールの語源が「逃げる・かわす」という意味であると渡邊スポーツ推進委員協議会会長の開会の挨拶、前大会の優勝チームである桜川DBC・Aのキャプテン、神戸佑介君による力強い

選手宣誓など開会のセレモニーも順調に進み、いよいよ熱戦の幕あけです。20回を数える今大会は、高学年16チーム、低学年11チーム、計27チームが参加し、白熱の戦いが繰り広げられました。年々実力が拮抗し、予選リーグから手に汗握る試合が数多く、審判・記録・誘導・広報とスタッフにも緊張が走ります。

結果は、高学年、低学年ともに桜川DBCの優勝。桜川DBC・Aは貫録の6連覇を達成。

桜川DBCは毎週2回の練習をし、都のドッジボール連盟にも加盟、優秀な成績を残しているそうです。逃げる桜川、追う各チーム、区民ドッジボールに戦国時代の到来を予感させるすばらしい大会となりました。

<結果発表>

(低学年の部)

- 1位 桜川DBC・B
- 2位 上二タイガース
- 3位 イナズマファイターズ
富士見ファイターズ

(高学年の部)

- 1位 桜川DBC・A
- 2位 レインボースターズ☆
- 3位 向原小
富士見イーグルス